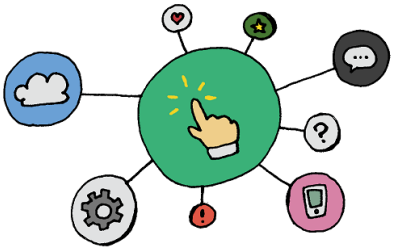
生徒指導だより

４月号②

令和８年４月２０発行
市川市立東国分中学校

「ＳＮＳトラブル防止」講演会

４月１４日（火）５時間目に、市川市少年センターの講師の先生をお招きして、全校で講演会を開催しました。ＳＮＳを利用することによる危険性や、自分や他者に与える影響について学ぶことができました。海外では、若年層への影響を考慮し、ＳＮＳを規制する動きが広がっていることや、個人情報に配慮して写真を投稿したつもりでも、瞳に移った景色から場所を特定されてしまった事例が実際にあることなど、多くの新たな気づきがあったことと思います。講演会を通して、自分自身のスマートフォンの使い方を見直す良い機会になったと思います。



また、事前アンケートによると、東国分中生のスマートフォン所持率は約９５％でした。こうした状況の中で、講師の先生がおっしゃっていた「自分を守ることが、他人を守ることになる」という言葉を一人一人が意識し、安心した中学校生活が送れるようにしていきましょう。

講演会後、生徒の感想用紙に書かれていたものを一部掲載します。

・個人情報などを投稿したりする時に、問題ないかをしっかり確認してから投稿するようにしたい。ＳＮＳで知り合った人には、今までより気を付けようと思った。そもそも、ＳＮＳを使う時間なども見直そうと思った。
・スマホを持ち始める年齢が低くなることによって、小中学生が狙われやすくなっていることに時代の変化と恐怖を感じた。最近はＡＩ画像や動画が作成されているから、自分も騙されないように気を付けようと思った。
・インターネットは身近になっていて、ＳＮＳ事件数が多いことが怖いと思ったし、気を付けたいなと思いました。相手と直接ではないから、嘘かもしれない。ということを頭に入れて、これからも使用していきたいです。

～お知らせ～

①今年度から、「昼休み用ボール」の貸し出し場所を「各学年の学年室」に変更しました。
５時間目の授業に落ち着いて臨めるよう、時間をしっかりと確認して遊ぶようにしましょう。

②「落とし物ＢＯＸ」を職員室前廊下のホワイトボード付近に設置しています。
何か紛失してしまった場合に、確認してみてください。
もし、自分の物があった場合には、生徒指導担当に声をかけてから、持って行くようにしてください。
特に、シャーペンや水筒の落とし物が多くなっています。
自分の持ち物の管理をきちんとしていきましょう。